

# 八戸西ロータリークラブ会報

UNITE  
FOR  
GOOD



国際ロータリー第 2830 地区

RI 会長 マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ (ブラジル・サンパウロ)  
ガバナー 米谷 恵司 (青森モーニング RC)

日時：2026年02月17日(火) 於：友の会福祉会館(八戸市長根) 12:30～ ▶SAA 畠山賢次  
▶ゲスト 八戸工大一高インターアクトクラブ15名 ▶四つのテスト 竹本洋子 ▶撮影 村岡徹弥



四つのテスト  
竹本洋子 会員



例会の様子  
食事風景

「玉すだれ」「金輪切り」  
大人数で技披露 観客爆笑  
八戸研賛会が実演会



すだれでシダレザクラを模倣させる八戸研賛会のメンバー  
＝17日、八戸市の友の会福祉会館  
で披露された。観客は「玉すだれ」の  
技に大爆笑。また「金輪切り」の  
技も大人数で披露された。

「デリー」東北新聞、21面



本日のお食事

## 会長要件 (蛇口和憲) 会長



皆さん、こんにちは。 本日は、インターアクトクラブより15名もの学生の皆さんにご参加いただき、会場はいつもにも増して素晴らしい雰囲気となっております。ようこそお越しくださいました。さて、先ほど皆様に召し上がっていただいたランチの「特製カレーライス」、いかがでしたでしょうか？一見するとシンプルに見えたかもしれませんが、実は非常に奥深い一皿だったことにお気づきでしょうか。まず、このカレーにはお肉が一切使われていませんでした。これは、宗教や信条、アレルギーなど、多様な背景を持つ方々でも安心して召し上がれるように配慮された、いわば「世界基準」のカレーなんです。そしてその横には、この地域のハレの日には欠かせない伝統料理、「鮫(さめ)のなます」が添えられていました。

ここで一つ、皆さんに強調しておきたいことがあります。「お肉が入っていないから、家庭のカレーより安上がりなのでは？」……なんて思っていないですか？

実は、全くの逆なんです。野菜だけでこれほどの旨味とコクを引き出すには、プロのシェフによる大変な手間と技術が必要です。ご家庭で普段食べるカレーとは一線を画す、言わば「家庭では再現できない、高級で贅沢なカレー」だったんですよ。

なぜここまで言うかといいますと、実はつい先日帝国データバンクから非常に気になるレポートが発表されたからです。それによれば、昨年の「カレーライス物価」は歴史的な高騰を見せ、「第二次カレーショック」とも呼ばれる事態になっています。レポートによると、2025年のカレー1食あたりの家庭での調理費用は、全国平均で349円。前の年に比べて約15%も値上がりし、この2026年1月時点では、さらに上がって史上初の370円台に突入する見通しだそうです。

たかがカレーと思わないでください。この価格上昇の背景には、昨年の「令和のコメ騒動」と言われたお米の記録的な高騰、猛暑による野菜の不作、そして円安による輸入品の値上がりという、日本経済と気候変動の深刻な実情が詰まっています。つまり、家庭で作る普通のカレーでさえ、今や「高級品」になりつつあるのです。

そうした中で、今日いただいたカレーは、高騰している野菜をふんだんに使い、プロの技で仕上げた、データ上の平均値を遥かに超える価値が詰まった「特別なお馳走」でした。

今日食べた「肉なしカレー」は、多様性への配慮であると同時に、素材の価値が高まっている現代の経済状況を映し出しています。そして添えられた「鮫のなます」は、どんな時代でも大切に守り抜かれてきた、この地域の変わらぬ伝統です。

新しい価値観と、守るべき伝統。そして、それらを揺るがす気候変動と物価高。すべてが今日のお膳の上にあります。えんぶりは、凍てつく大地を踏み鳴らし、その年の豊作を祈願する舞です。データが示す通り、今、私たちの食卓は天候不順による不作で悲鳴を上げています。だからこそ、今年のえんぶり鑑賞は、単なる伝統行事の見学ではありません。「今年はどうか天候に恵まれ、作物が豊かに実りますように。そして、誰もが安心して食べられる価格になりますように」

本日もよろしくお願いたします。

## 幹事報告 (島浦理) 幹事



時間がありませんので、手短かに1点だけご報告です。  
毎年恒例、地区から青森大学での講義「しょっぱり経済学」の講師募集が来ています。4月から7月の全12～13回の講義なんですが、今年はどなたか挑戦してみませんか？  
昨年は私が担当したんですが、青大といえば青森山田高校の隣、体育会系の気風が強い学校です。正直に言いますと、学生の3分の1はガヤガヤ喋っていて、3分の1は夢の中、前列の薬学部らしき3分の1だけが真面目に聞いている…そんな状況でした(笑)。  
ただ感心したのは、「その場でレポートを書いて」と言ったら、みんなちゃんと提出したことです。そこは素直で偉いなと思いました。90分間喋り続けるのは体力もいりますし、結構大変だとは思いますが、でも、やってみると案外楽しい経験になりますよ。というわけで、今年はぜひ山口さんあたり、挑戦してみたいはかがでしょうか？ よろしくお願いたします！

## ゲストより (八戸工大一高インターアクト 田端天皓 部長 (二年生))

本日はえんぶり鑑賞会にお招きいただきましてありがとうございます。代替わりして、今後はこのメンバーでお世話になります。よろしくお願いたします。以上です。



## 出席報告 (紙面報告)

会員総数 37名 会場出席 26名 出席率 70.3%

# えんぶり鑑賞会：八戸えんぶり研賛会



紙面の都合上、一部省略または要約および掲載順変更させていただきました。



- ・会長 蛇口 和憲
- ・幹事 島浦 理
- ・副会長 大島 泰雅
- ・事務局 (株)八戸プラザホテル内 〒031-0081 八戸市柏崎1丁目6-6

- ・例会場 八戸プラザホテル TEL:0178-44-3123
- ・例会日 木曜日(月3回) 第1・3 12:30～
- 第2 18:30～

TEL:080-2589-8691 MAIL:hachinohewestrc@gmail.com